

平成25年度 3学期修了式 校長あいさつ

秋竹小学校 平成26年3月24日

おはようございます。今、代表の人が立派に終了証を受け取りました。秋竹小学校の1年生から5年生の132人がちゃんと進級できることになりました。おめでとうございます。

でも、このあと教室で担任の先生からいただく「通知表」が気になっている人がいると思います。気にしていいんです。成績を気にするということは、勉強を大切に思っている証拠だからです。気になるから努力する。その努力の結果が気になるのです。だから、ドキドキして通知表を見てください。そしてよく見てください。担任の先生から君たちへのメッセージが書いてありますから。

この一年でできるようになったことを思い出してみましよう。さて、みんな目をつぶってください。指を折りながら考えて見ましよう。

「さかあがりができる」・「プールで25m泳げた」とか「誰かにやさしくできた」とか「漢字が書けるようになった」とか「病院の注射で泣かなくなった」とかです。1分ぐらい時間をあげます。

さあ、何本折れますか。きっとたくさんあって数え切れない人が多いと思います。もし、あまり思い当たることが多くない人は、担任の先生やお

友達、お家の人に尋ねてください。いつも君たちを見ていてくれますから
きっと気付かないことを教えてくれるはずです。

校長先生としては、多くの人が「あいさつがきちんとできるようになっ
た」「友だちと仲良くできた」「先生や家の人にお話しすることができた」を
入れてくれていると嬉しいのですが…。

今年度は終わりますが、新しい学年でも、まずできるようになりたいこ
とをきめましょう。がんばることを決めましょう。

春休みは、いっぱい遊んでください。でも、交通事故やけが・病気にな
らないよう気をつけてください。そして、始業式にはまた元気な笑顔で会
いましょう。